

## コロナ禍により必要な受診を控えていませんか？

新型コロナウイルス感染症への感染の心配から、医療機関への受診を控える傾向が続いています。過度な受診控えは、治療の遅れや病気の悪化を招くおそれがあり、健康上のリスクを高めてしまう可能性があります。持病の治療や健診などは、皆さんの健康維持のために必要な受診です。

感染予防対策を十分に行った上で、必要な受診をして心身の健康を保ちましょう。

### 持病の治療やリハビリは続けることが大切です

発熱、咳や腹痛などの症状は新型コロナウイルス感染症に限りません。それ以外の病気の可能性もあるため、必要な受診を控えると最適な治療が受けられなくなる可能性があります。

また、定期的に飲んでいいる薬を切らすと、持病が悪化してしまうおそれがあります。持病がある方は、定期的な受診を。

リハビリも可能な範囲で継続することが大切です。



### 健診や予防接種は予定どおり受けましょう

生活習慣病やがんの早期発見には、定期的な健診と適切な受診が重要です。かかりつけ医に早めに相談し、健診は予定どおり受けましょう。

また、乳幼児の予防接種を遅らせると、免疫がつくのが遅れ、重い感染症になるリスクが高まります。



### 医療機関に行くときは、感染予防対策をしましょう

受診の前に体温測定をするなど、体調に問題がないことを確認してください。マスクの着用を忘れずに。

帰宅後は、手洗いなどの感染対策をしっかり行いましょう。

【マスクの着用】



【手洗い】



### 健康に不安があるときは、まずはかかりつけ医に相談を！

自己判断で受診を控えることで、症状が悪化し、ウイルスに対抗できない状態になることがあります。かかりつけ医に相談しながら健康管理していくことがとても重要です。心配な場合は、まずはかかりつけ医に相談しましょう。

